

概要

- 農林漁業者自ら、あるいは食品製造業者等と連携して取り組む加工食品の新商品開発、既存商品のブラッシュアップ、販路開拓・拡大に向けた取組みの支援のほか、優良商品の情報発信、商品力・販売力の強化等による本県のブランド力のある県産農林水産物の利用拡大、農林漁業者の所得向上

予算額(当初): 18,420千円

事業期間: 平成31年度～令和2年度

背景/課題

【背景】

- 県内に農林水産物や景観などの豊かな地域資源が存在
- 農林漁業者自らの6次産業化の取組みに対し、これまで事業計画から加工、販売の段階に応じた支援を展開
- 食品製造業者は県産農林水産物の主要な需要者

【課題】

- 高齢化や若者等の流出による担い手の減少
- 県産農林水産物のさらなる利用拡大に向け、農林漁業者自ら、あるいは主要需要者である食品製造業者の一層の取組みが必要

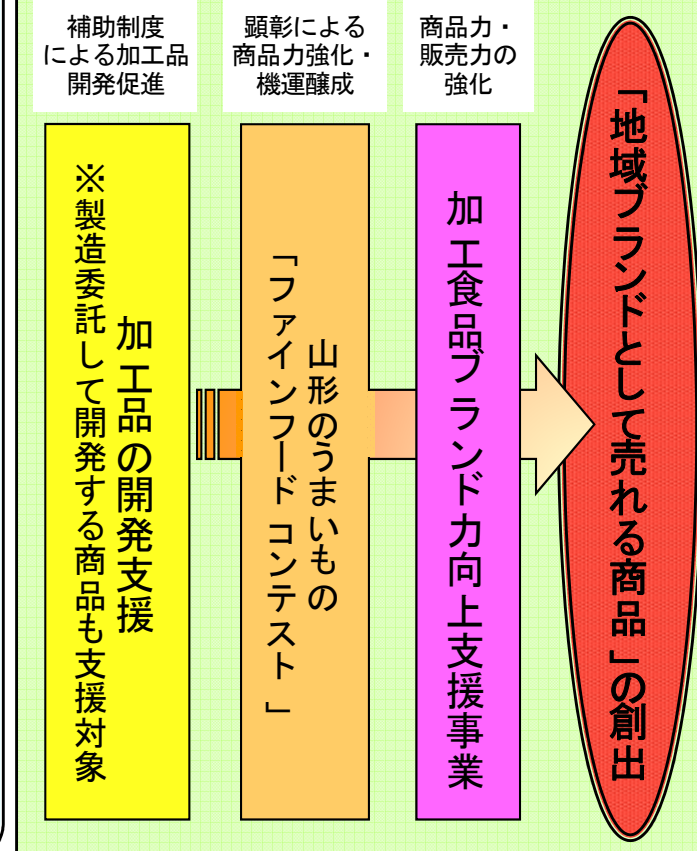
【取組の視点】

- ブランド力のある県産農林水産物の利用拡大、付加価値の増大を図り、農林漁業者の所得向上・雇用を創出
- 売れる商品づくり・販売力の強化に向け、農林漁業者と食品製造業者との連携も促進

事業内容

- I 加工品開発・販路拡大支援(補助事業)
 - (1) 加工品開発支援事業
県産農林水産物を使用した県内製造の加工品開発・改良の取組みを支援
 - (2) 新商品販路開拓支援事業
県産農林水産物を使用した県内製造の新商品の販路開拓への取組みを支援
- II 山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」の開催【組替新規】
顕彰による優良商品の情報発信、商品開発の機運醸成
- III 加工食品ブランド力向上支援事業【新規】
 - (1) 各種セミナーの開催
大型食品展示会への出展に向け商品力や販売力の強化につながるセミナーを開催
 - (2) 大型食品展示会への「山形県ブース」設置
小売業から外食産業まで幅広いバイヤーが多数来場するスーパーマーケット・トレードショーに「山形県ブース」を出展し、様々な商談を実施

事業スキーム



事業目標

- ・産地直売所販売額 H29 108.4億円 ⇒ R2 130億円
- ・農産加工所販売額 H29 31.6億円 ⇒ R2 35億円
- ・食品製造業者等における県産農林水産物の使用割合(重量ベース) H29:40.1% ⇒ R2:43%

問い合わせ先

- 担当課: 6次産業推進課 食産業戦略担当
- 電話: 023-630-2465